

Toyo Bunko Museum



ミュージアム開館10周年記念

The World of "Oriental Studies" of Toyo Bunko

2021年10月6日(水)~2022年1月16日(日)



# 東洋文庫名品展

## 「東洋学」の世界へようこそ



漢興七十... 司馬長卿... 存乎六

世... 恩... 主... 使... 不... 定... 筭... 存... 卬... 因... 胡... 毋... 從... 駟

テ113-0021 東京都文京区本駒込2-28-21 TEL: 03-3942-0280  
 入館料 ◆ 900円(一般)・800円(65歳以上)・700円(大学生)・600円(中・高校生)・290円(小学生)  
 アクセス ◆ 駒込駅 (JR山手線南口、東京メトロ南北線2番出口) 徒歩8分、千石駅 (都営地下鉄三田線A3番出口) 徒歩7分、都営バス上58系統・茶51系統「上富士前」徒歩1分  
 開館時間 ◆ 10:00~17:00 ※最終入館は閉館の30分前まで  
 休館日 ◆ 毎週火曜日(火曜日が祝日の場合は翌平日)、12月28日~1月4日  
 主催 ◆ 公益財団法人 東洋文庫

記載の予定は変更、中止となる場合がございます。当館のホームページにて最新の情報をご確認ください。

All exhibits with English explanations.



日本最大級の本の博物館  
東洋文庫ミュージアム

# 地味? けどスゴイ! 東洋文庫の「押し」が集結!

東洋文庫は、アジア全域を対象とする学問「東洋学」の研究図書館として1924年に設立され、約100年間で100万冊をこえる蔵書を築きました。これらの貴重な蔵書をとおして、より多くの方にアジア各地の歴史や文化に興味をもっていただくことを目指して、2011年10月にミュージアムが開館しました。本展では、ミュージアム開館10周年を記念して、東洋文庫が所蔵する東西をまたぐ幅広い地域、時代の至宝を公開いたします。「教科書で見たことがある」、「聞いたことがある」というような歴史を彩る名品、そして東洋文庫の研究活動に携わる研究員たちの「推しの逸品」とともに、アジアをめぐる壮大な知の旅をお楽しみください。



⑦イエズス会士書簡集



⑤世界の鏡

- ①『甲骨卜辞片』 前14～前11世紀頃
- ② 国宝『文選集注』 10 - 12世紀(平安時代)書写
- ③『妙法蓮華経』 1070年書写
- ④『東方見聞録』 マルコ・ポーロ口述 1671年刊
- ⑤『世界の鏡』 1732年刊
- ⑥『解体新書』 杉田玄白ほか訳 1774年刊
- ⑦『イエズス会士書簡集』 (伝マリー・アントワネット旧蔵書) 1780-83年刊



①甲骨卜辞片



⑥解体新書



④東方見聞録

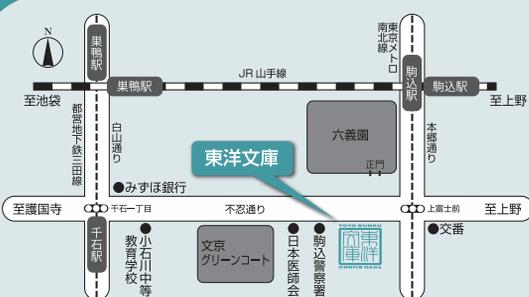


③妙法蓮華経



②国宝 文選集注

※記載の予定は変更となる場合があります。最新の情報は東洋文庫ミュージアムのホームページをご確認ください。



交通案内:  
駒込駅 (JR 山手線南口、東京メトロ南北線 2 番出口) 徒歩 8 分  
千石駅 (都営地下鉄三田線 A3 番出口) 徒歩 7 分

**東洋文庫**

〒113-0021 東京都文京区本駒込 2-28-21  
TEL : 03-3942-0280  
<http://www.toyo-bunko.or.jp/museum/>

◆あわせてご利用ください

\*ミュージアムショップ  
「マルコ・ポーロ」  
(10:00 ~ 17:00)

\*レストラン  
「オリент・カフェ」  
(11:30 ~ 21:30)  
03-3942-0400

ご予約の際はレストランに  
直接お電話ください